



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年8月7日

上場会社名 東洋電機株式会社 上場取引所 名
コード番号 6655 URL <https://www.toyo-elec.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 松尾 昇光
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営管理本部長 (氏名) 佐分 隆之 TEL 0568-31-4191
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	1,918	△4.0	△29	—	22	△79.1	47	△34.2
2024年3月期第1四半期	1,998	20.9	54	—	108	—	71	—

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 84百万円 (△35.0%) 2024年3月期第1四半期 129百万円 (292.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	11.31	—
2024年3月期第1四半期	16.86	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	10,469	6,078	56.8
2024年3月期	10,855	6,057	54.6

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 5,950百万円 2024年3月期 5,930百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	10.00	—	15.00	25.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	10.00	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	4,422	5.0	46	△69.7	91	△56.9	93	△60.8	22.40
通期	9,386	6.7	354	2.1	397	△8.7	309	△31.6	74.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有

新規 1社 (社名) -

除外 2社 (社名) 東洋電機ファシリティーサービス株式会社及び東洋板金製造株式会社

(注) 詳細は、添付資料P.11「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更に関する注記)」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.11「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期1Q	4,694,475株	2024年3月期	4,694,475株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2025年3月期1Q	508,401株	2024年3月期	508,401株
------------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2025年3月期1Q	4,186,074株	2024年3月期1Q	4,263,216株
------------	------------	------------	------------

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(会計方針の変更に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更に関する注記)	11
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間(2024年4月1日～2024年6月30日)におけるわが国の経済は、インバウンド需要や設備投資の拡大、雇用・所得環境の改善などにより、緩やかな回復基調が継続しましたが、急速な円安の進行に起因する資源・エネルギー価格の高騰や物価上昇が個人消費の低迷を招くなど、一部に弱さが見られました。

一方、当社グループの主な関連業界である電気機器業界におきましては、部材不足も緩和され、カーボンニュートラルの実現に向けた設備投資が好調に推移しております。

このような状況のもと、当社グループはMAツールを活用した効率的な営業活動を行い、DXを意識した業務効率改善を進め、次世代に繋がる技術開発や、ベテラン社員が保有する技術を継承するために技術継承の見える化を推進し、サステナビリティに対する意識を高め、持続可能な社会に貢献するための製品開発に努めております。

当第1四半期連結累計期間の経営成績につきましては前年同四半期に比べ、国内制御装置関連事業は、エンジニアリング部門の売上高は増収となりましたが、機器部門、変圧器部門においての売上高は減収となりました。また、海外制御装置関連事業の売上高は減収となり、樹脂関連事業の売上高は増収となりました。当社グループ全体の利益面では、原材料の高騰による原価率の悪化や販管費が増加した結果、営業赤字となりましたが、営業外収益の範囲内に収まり、経常利益は黒字確保となりました。

以上の結果、売上高は1,918百万円(前年同四半期比4.0%減)、営業損失は29百万円(前年同四半期は営業利益54百万円)、経常利益は22百万円(前年同四半期比79.1%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は47百万円(前年同四半期比34.2%減)となりました。

なお為替レートは、中国人民元に対し20.96円(前年同四半期は19.33円)、タイバーツに対し4.16円(前年同四半期は3.88円)と、前年同四半期に比べ、中国人民元に対し1.63円安、タイバーツに対し0.28円安で推移いたしました。

各セグメントの経営成績は、以下のとおりであります。

① 国内制御装置関連事業(当社)

エンジニアリング部門につきましては、搬送制御装置・監視制御装置・配電盤の分野における部品供給が改善されたことにより、当部門の売上高は525百万円(前年同四半期比34.2%増)となりました。

機器部門につきましては、顧客における在庫調整の影響から、センサ・空間光伝送装置・表示器すべての分野で伸び悩み、当部門の売上高は492百万円(前年同四半期比20.5%減)となりました。

変圧器部門につきましては、乾式変圧器の受注停滞により、当部門の売上高は585百万円(前年同四半期比14.1%減)となりました。

以上の結果、国内制御装置関連事業の売上高は1,604百万円(前年同四半期比5.3%減)となり、セグメント利益は67百万円(前年同四半期比37.7%減)となりました。

なお、当社は2024年4月1日をもちまして、完全子会社である東洋電機ファシリティサービス株式会社、東洋板金製造株式会社の2社を吸収合併しております。

② 海外制御装置関連事業(南京華洋電気有限公司、Thai Toyo Electric Co.,Ltd.)

海外制御装置関連事業につきましては、顧客における在庫調整や大口案件の遅延に影響を受けたThai Toyo Electric Co.,Ltd.の減収が響き、売上高は155百万円(前年同四半期比3.5%減)となり、セグメント損失は32百万円(前年同四半期はセグメント利益4百万円)となりました。

③ 樹脂関連事業(東洋樹脂株式会社)

樹脂関連事業につきましては、自動車生産工場の在庫調整の影響が緩和されたこともあり、売上高は159百万円(前年同四半期比10.7%増)となり、セグメント利益は5百万円(前年同四半期はセグメント損失1百万円)となりました。

(セグメント別売上高：参考値)

(単位：百万円未満切捨)

区分	2024年3月期 第1四半期		2025年3月期 第1四半期		比較増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
国内制御装置関連事業	1,693	84.8	1,604	83.6	△89	△5.3
エンジニアリング部門	391	19.6	525	27.4	134	34.2
機器部門	619	31.0	492	25.7	△126	△20.5
変圧器部門	682	34.2	585	30.5	△96	△14.1
海外制御装置関連事業	160	8.0	155	8.1	△5	△3.5
樹脂関連事業	144	7.2	159	8.3	15	10.7
合計	1,998	100.0	1,918	100.0	△79	△4.0

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ385百万円減少し、10,469百万円となりました。

流動資産は、444百万円減少の7,220百万円となりました。これは主に、現金及び預金の減少478百万円、受取手形、売掛金及び契約資産の減少342百万円、電子記録債権の増加131百万円、棚卸資産の増加195百万円などによるものであります。

固定資産は、59百万円増加の3,249百万円となりました。これは主に、建物及び構築物の増加82百万円、繰延税金資産の増加34百万円、建設仮勘定の減少63百万円などによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ406百万円減少し、4,391百万円となりました。

流動負債は、339百万円減少の3,150百万円となりました。これは主に、電子記録債務の減少180百万円、未払法人税等の減少69百万円、賞与引当金の減少142百万円、その他に含まれる未払消費税等の減少70百万円、未払金の増加152百万円などによるものであります。

固定負債は、67百万円減少の1,241百万円となりました。これは主に、長期借入金の減少43百万円、役員退職慰労引当金の減少17百万円などによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ21百万円増加し、6,078百万円となりました。これは主に、為替換算調整勘定の増加36百万円などによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期通期連結業績予想につきましては、2024年5月10日に公表いたしました業績予想を修正しておりません。

なお、上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、不確定要素を含んでおり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,485,104	2,006,718
受取手形、売掛金及び契約資産	2,454,018	2,111,804
電子記録債権	972,345	1,104,215
商品及び製品	236,646	268,556
仕掛品	733,911	839,154
原材料及び貯蔵品	739,151	797,694
その他	44,540	92,690
貸倒引当金	△351	△351
流動資産合計	7,665,367	7,220,484
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	628,349	710,454
土地	1,158,912	1,160,604
建設仮勘定	63,880	—
その他(純額)	283,370	304,758
有形固定資産合計	2,134,513	2,175,817
無形固定資産		
土地使用権	195,257	204,327
その他	17,424	15,738
無形固定資産合計	212,681	220,066
投資その他の資産		
投資有価証券	492,813	492,967
退職給付に係る資産	150,775	130,102
繰延税金資産	17,348	51,947
その他	181,926	178,712
貸倒引当金	△300	△300
投資その他の資産合計	842,563	853,430
固定資産合計	3,189,759	3,249,313
資産合計	10,855,127	10,469,798

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	588,017	590,879
電子記録債務	779,611	599,100
短期借入金	1,252,688	1,242,988
未払法人税等	84,754	14,817
賞与引当金	205,055	62,409
製品補償引当金	13,468	11,566
その他	565,807	628,285
流動負債合計	3,489,403	3,150,045
固定負債		
長期借入金	461,612	418,040
長期未払金	110,887	115,540
役員退職慰労引当金	25,182	7,950
退職給付に係る負債	536,915	531,838
その他	173,835	167,654
固定負債合計	1,308,431	1,241,023
負債合計	4,797,835	4,391,069
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,037,085	1,037,085
資本剰余金	876,504	876,504
利益剰余金	3,875,880	3,860,413
自己株式	△315,273	△315,273
株主資本合計	5,474,197	5,458,730
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	182,540	182,544
為替換算調整勘定	273,450	309,461
その他の包括利益累計額合計	455,990	492,005
非支配株主持分	127,103	127,993
純資産合計	6,057,291	6,078,728
負債純資産合計	10,855,127	10,469,798

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	1,998,459	1,918,750
売上原価	1,452,034	1,427,304
売上総利益	546,424	491,446
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	38,736	40,130
給料手当及び賞与	135,724	145,601
賞与引当金繰入額	25,258	21,262
退職給付費用	8,831	9,511
役員退職慰労引当金繰入額	945	192
福利厚生費	49,295	50,109
旅費及び交通費	13,102	15,387
減価償却費	16,339	8,687
賃借料	13,406	16,029
技術研究費	43,439	38,863
その他	146,464	175,128
販売費及び一般管理費合計	491,541	520,903
営業利益又は営業損失(△)	54,882	△29,456
営業外収益		
受取利息	23	960
受取配当金	44,952	48,073
受取賃貸料	11,347	9,315
雑収入	6,133	5,640
営業外収益合計	62,456	63,990
営業外費用		
支払利息	4,134	5,163
為替差損	—	3,149
不動産賃貸原価	4,752	3,596
営業外費用合計	8,886	11,909
経常利益	108,452	22,624
特別損失		
固定資産除却損	37	452
特別損失合計	37	452
税金等調整前四半期純利益	108,414	22,172
法人税、住民税及び事業税	29,880	15,289
法人税等調整額	△283	△34,600
法人税等合計	29,596	△19,311
四半期純利益	78,818	41,483
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	6,937	△5,840
親会社株主に帰属する四半期純利益	71,880	47,324

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	78,818	41,483
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	30,256	3
為替換算調整勘定	20,478	42,741
その他の包括利益合計	50,734	42,744
四半期包括利益	129,553	84,227
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	120,677	83,338
非支配株主に係る四半期包括利益	8,876	889

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	国内制御装置 関連事業	海外制御装置 関連事業	樹脂関連事業			
売上高						
エンジニアリング部門						
搬送制御装置	7,206	—	—	7,206	—	7,206
印刷制御装置	191,505	—	—	191,505	—	191,505
監視制御装置	44,064	—	—	44,064	—	44,064
配電盤	148,809	—	—	148,809	—	148,809
機器部門						
センサ	404,390	—	—	404,390	—	404,390
空間光伝送装置	135,050	—	—	135,050	—	135,050
表示器	80,084	—	—	80,084	—	80,084
変圧器部門	682,490	—	—	682,490	—	682,490
中国制御装置	—	139,699	—	139,699	—	139,699
タイ制御装置	—	21,106	—	21,106	—	21,106
樹脂製品	—	—	144,051	144,051	—	144,051
顧客との契約から生じる収益	1,693,601	160,806	144,051	1,998,459	—	1,998,459
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	1,693,601	160,806	144,051	1,998,459	—	1,998,459
セグメント間の内部売上高又は振替高	20,191	253,407	—	273,598	△273,598	—
計	1,713,792	414,213	144,051	2,272,057	△273,598	1,998,459
セグメント利益又は損失(△)	108,183	4,887	△1,926	111,144	△2,692	108,452

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△2,692千円は、セグメント間の取引消去金額であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	国内制御装置 関連事業	海外制御装置 関連事業	樹脂関連事業			
売上高						
エンジニアリング部門						
搬送制御装置	43,229	—	—	43,229	—	43,229
印刷制御装置	59,263	—	—	59,263	—	59,263
監視制御装置	121,808	—	—	121,808	—	121,808
配電盤	301,298	—	—	301,298	—	301,298
機器部門						
センサ	337,272	—	—	337,272	—	337,272
空間光伝送装置	104,047	—	—	104,047	—	104,047
表示器	51,292	—	—	51,292	—	51,292
変圧器部門	585,946	—	—	585,946	—	585,946
中国制御装置	—	139,360	—	139,360	—	139,360
タイ制御装置	—	15,778	—	15,778	—	15,778
樹脂製品	—	—	159,453	159,453	—	159,453
顧客との契約から生じる収益	1,604,157	155,139	159,453	1,918,750	—	1,918,750
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	1,604,157	155,139	159,453	1,918,750	—	1,918,750
セグメント間の内部売上高又は振替高	18,495	214,754	—	233,249	△233,249	—
計	1,622,653	369,893	159,453	2,152,000	△233,249	1,918,750
セグメント利益又は損失(△)	67,405	△32,259	5,942	41,089	△18,464	22,624

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△18,464千円は、セグメント間の取引消去金額であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項ありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更に関する注記)

当第1四半期連結会計期間において、当社の連結子会社でありました、東洋電機ファシリティーサービス株式会社及び東洋板金製造株式会社は当社を存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	40,196千円	37,065千円